

CTG 2018年春闘・組織拡大 の 建交労道本部闘争速報

2018年5月21日/第37号

〒060-0909 札幌市東区北9条
東1丁目北海道労働センター2F
TEL011-711-7377
FAX011-711-7388
e-mail/kenkoro-do@nifty.com

道南「学童保育」キャラバン(第2次) 渡島4町と函館市に要請

道南の「学童保育キャラバン」(第2次)は5月16~17日に長万部町・八雲町・森町・七飯町と函館市に要請し、森町と七飯町では学童保育指導員にニュースなどを届けました。長万部町と八雲町では副町長が対応してくれ、国の放課後児童健全育成事業などをまったく利用していない長万部町では制度の内容を説明して積極的な活用をお願いしました。今回の行動では道労連・竹田事務局次長、函労会議・岩瀬事務局長と建交労道本部の俵書記長、函館支部の深浦委員長のほか、函館市への要請には函館支部4役と学童保育分会の渡辺分会長など3人が加わり、八雲町・森町・七飯町・函館市では共産党の議員が同席してくれました。函館市は今年度から「放課後児童支援員キャリアアップ処遇改善事業」をふくめて全事業を活用することになりました。しかし、独自の上限基準を設けたり、指導員の賃金引き上げ分と相殺するような各クラブへの補助金の減額をおこなっているなどの問題も明らかになりました。函労会議の岩瀬事務局長は「学童保育を良くするためにはいい人材が必要であり、処遇改善をすすめてほしい」と求めました。

今回のキャラバン行動(5月8~9日・16~17日)の報告と、2回目の「スウェーデンの学童保育視察報告」を兼ねた「報告会」を7月16日に北斗市で開くことになりました。

釧路トラック部会が宣伝行動

釧路トラック部会は5月10日を中心に宣伝行動をおこない、121人に建交労のティッシュ付チラシとトラック部会のリーフレットを手渡しました。渡したのはハローワーク前で30人、トラックの2職場で60人、「道の駅」で21人でした。質問をしてくるドライバーもいて、今後の組織拡大につながる行動となりました。

太平洋運輸支部が春闘・一時金妥結

5月11日、太平洋運輸支部は春闘と一時金について妥結しました。妥結内容は、賃上げ1,000円、社服代3,000円アップ、55歳以上の住宅手当90%から100%に引き上げなどと、一時金は405,000円(+5,000円/55歳まで)、56歳~60歳は374,500円(+4,5000円)、61歳以上は347,050円(+4,050円)です。

札幌で「総がかり行動」と「平和行進」

5月19日、札幌で安倍内閣の退陣を求める「総がかり緊急行動」がおこなわれ250人が参加しました。参加者は冷たい雨の中、「うそつき内閣総辞職」「文書改ざん許さない」などのコールで市民に訴えました。またこの日は、5月6日に礼文島を出発した60回目となる「2018年原水爆禁止国民平和大行進」が札幌入りし、市内6コースで「核兵器のない世界を」と訴えながら歩いて、札幌駅南口で合流しました。